



チャレンジ!一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.62
令和7年 2月17日
文責:校長 酒井 健

◇福島県庁での表彰式に行ってきました。

2月13日(木)、福島県庁において、「ふくしまっ子体力向上優秀校」の表彰式がありました。橋小学校を代表して、この表彰式に出席してまいりました。当日は、「ふくしまっ子元気大賞」「食育推進優秀校」「ふくしまっ子体力向上優秀校」「縄跳びコンテスト上位校表彰」など福島県の健康・体力に関わる事業の表彰がたくさんありました。橋小学校は、必ず学校で実施される「体力テスト」の結果が、昨年度より大幅に向上したことが認められての受賞でありました。本当に素晴らしいことです。体力面でも向上している陰には、ご家庭での睡眠時間などの規則正しい生活、栄養のある食事・・・など、保護者の皆様のご協力があったることと感謝いたします。



【福島県教育委員会教育長より表彰状をいただきました】

◇いくつ当てはまるか、チェックしてみましょう

子どもたちの生活を大きく変化させているものに、「ネット依存」があります。これは、福島県においても、多くの小・中学校で問題となっています。スマートフォン、ネットゲーム、その他のゲーム機器の長時間利用・・・放っておくと「ネット依存」に陥ってしまうかもしれません。

Q あてはまる項目はいくつありますか？

- インターネットの使用で、学校の成績が落ちた。
- インターネットをしている間は、いつもよりいきいきとしている。
- インターネットができないと、どんなことが起きているのか気になって他のことができない。
- 「やめなければ」と思いながら、いつもインターネットを続けてしまう。
- インターネットをしたため、翌日、授業中に寝てしまったことがある。
- インターネットをしている時、思い通りにならないとイライラしてくる。
- インターネットができないと、そわそわ落ち着かなくなる。
- インターネットを始めると、最初に心に決めた時間よりも長時間やり続けてしまう。



☆ 5つ以上当てはまったら、「ネット依存」かもしれません。

※ 上の「インターネット」という言葉を「ゲーム」に置き換えてみると・・・

校長のひとりごと

先日、本の整理をしていたら、2年ほど前の本が目に入り、思わず読んでしまいました。それは、「詩・100文字提案作品集」という、日本赤十字社福島支部が発行している本でした。

小・中・高校生の作品がたくさん掲載されていて、子どもたちのピュアで素直な言葉で綴られている作品ばかりでした。いくつか紹介しますね。

わたしのおじいちゃんは、90才です。今度、目の手術を受けることになりました。その理由が「孫の顔をずっと見ていたいから」だそうです。私は、その言葉でどれだけ愛されているか分かり感動しました。

〔小学校5年生〕

わたしは、ありがとう、どういたしましてがだいすき。ありがとうといわれると、こころがうれしくなる。どういたしましてというときは、やさしくしてよかったなとおもう。 だいじなことだよ。

〔小学校1年生〕

東日本大震災から約10年以上が過ぎた。震災がおきた時より風評被害などがなくなった。これは地域の皆が復興に協力し、諦めずに頑張ったからだろう。そんな人たちがいる「ふるさと」に生まれてこられて、僕は誇りに思う。

〔高等学校1年生〕